

災害時外国人対応研修 安心を届けるコミュニケーション ～災害時に必要な多言語支援～

Part1
講義

今回の講義では、実際の災害現場での多言語支援の経験と、誰もが取り組める「安心を届けるコミュニケーション」の方法を分かりやすくお話しします。言葉の壁を越えて人をつなぎ、多文化社会に生きる私たち一人ひとりができることを、ぜひ一緒に学びませんか。

講師：田村 太郎 氏（ダイバーシティ研究所）

<PROFILE>

兵庫県伊丹市生まれ。阪神・淡路大震災での外国人被災者の支援を機に1995年「多文化共生センター」を設立。政府の研究会や有識者会議の構成員として「多文化共生推進プラン（06年、20年改訂総務省）」や「外国人との共生社会実現のためのロードマップ（22年関係閣僚会議）」の策定に関わる。2007年1月から「ダイバーシティ研究所」代表として自治体施策や企業の取り組みを通して、人の多様性に配慮のある社会の形成に携わる。



Part2
演習

●避難所シミュレーション

災害時、避難所に外国人が来たらどう対応する？ジェスチャーや翻訳アプリ、やさしい日本語などを駆使しながら、“伝わらないもどかしさ”と“伝わったときの安心”を実感できます。

●やさしい日本語ワークショップ

グループで一緒に考え、実際に外国人に伝えてみる練習をします。短く、やさしく、そして誰にでも伝わる日本語を体験的に学びます。

●災害時多言語支援センターについて・支援ボランティア登録会

大規模災害時に設置される「災害時多言語支援センター」。当センター設置時に、外国人支援活動を行う多言語支援ボランティアの登録を行います。



日 時：2025年 11月1日（土） 13:00～15:00

場 所：かごしま国際交流センター（加治屋町 19-18）多目的ホール

対 象：・外国人支援に興味のある方
・災害時に多言語で支援を手伝うボランティアに興味がある方
・支援ボランティア登録済の方

定 員：50名程度

参加料：無 料

申込フォーム→



申込方法：①氏名②住所③電話番号④メールアドレスを書いて、HP申込フォーム
Eメール・FAXで**10月23日（木・必着）**までにお申込みください。

※件名に「災害時外国人対応研修」と記入してください。

【お申し込み・問い合わせ先】

公益財団法人 鹿児島市国際交流財団

〒892-0846 鹿児島市加治屋町19-18

TEL：099-226-5931

FAX：099-239-9258

E-mail：kokusai@kiex.jp

HP：<http://www.kiex.jp/>

